

(28) 阿波神社 (あわじんじゃ)

住所：三重県伊賀市下阿波879

TEL：0595-43-0158

参拝日：2013年5月1日、2014年9月27日

主祭神：稚日女尊

祭神：猿田毘古神、火産靈神、菅原道真公霊、健甕須佐之男尊、火迦具土神、天忍穗耳尊、天之菩毘命、天津日子根命、活津日子根命、熊野久須毘命、多紀理比賣命、狹依毘賣命、多紀津比賣命、大物主神、少名毘古那神、速玉男神、大山祇命、山王



鳥居、手水舎、イヌマキ



拝殿に続く階段



拝殿

阿波神社は田畑の中の参道を進むと笠取山につながる山々を背景に鎮座している。明神造りの石の鳥居の左手に手水舎、右手に郷社阿波神社の石柱と注連縄を張ったイヌマキの大木あり、二連の団子のように見える真っ赤に膨らんだ花庄と緑色の種子が沢山なっていた。長い急な階段の両側にはイチョウやスギ、ヒノキの大木があり、それらには注連縄が張ってあった。階段を上ると拝殿があり、鈴緒には赤、青、黄、白の布がほどこしてあった。拝殿前の左手で玉を押さえた阿形と右手で子猫を押さえた吽形の石の狛犬がある。拝殿の右側には神宮遥拝所並びに皇居遙拝所と刻んだ2本の石柱がたっている。

本殿は神明造りで、覆屋で囲ってある。例祭は4月25日で秋恒例祭は11月25日である。宝物としては村指定文化財の石造の狛犬が二対と鰐口が一個保管されている。社叢は豊かでイヌマキ、タラノキ、ヤブニッケイ、ミツバアケビ、アカメガシワ、イロハモミジ、ツタウルシ、テイカカズラ、イチョウ、スギ、ヒノキ、スダジイ、ツブラジイ、タケ、ヤマザクラ、ナワシログミ、ツガ、ヤブツバキ、シラカシ、ヤツデなどが見られる。

由緒 (伊賀神社誌)

創立は不詳であるが、『伊賀式社考』に阿波ノ神社下阿波にあり、今杉尾白鬚大明神と称す是なり、延長風土記に曰く阿弉郡阿波山、神あり、阿波大明神と号す。祭る所神功皇后なり。三代実録に曰く貞観三年(八六一)阿波の神に従五位下を授く。又曰く同一五年に従五位を授く」とある。又『吉田兼右卿記』には



本殿

「山田郡阿波郷白鬚大明神々位事申之間遣了為礼二貫
四百文宗源宗旨正一位白鬚大明神伊賀国山田郡阿波右
垂迹以来被増一階勘年記為極位之神殊可為鳥居二柱者
神宣啓状如件永禄11年3月19日 神部口奉 (花押) 神道
長上 (花押)」とある。明治四〇年 に秋葉神社など九社
を合祀した。



皇居遙拝所、神宮遙拝所